

青い波北陽台

令和4年11月4日 発行
長崎県立長崎北陽台高等学校
西彼杵郡長与町高田郷3672
TEL 095-883-6844
FAX 095-883-0776
発行責任者 山口 千樹

自分に甘すぎませんか？

校長 山口 千樹

この4月から、長崎北陽台は、「生徒心得」の見直しと「宿題の精選」に取り組んでいます。生徒心得の見直しでは、女子の制服の選択の幅を広げたり、髪型の規制をシンプルにしたり、携帯電話の校内持ち込みを許可制にしたりしました。宿題の精選では先生方をお願いして、宿題の質を高める代わりに量を減らしてもらいました。家庭学習時間を生徒に返すという考えからです。

しかし10月になって、おやっと思う光景が散見される気がします。例えば、昼休みや放課後に校内を回っていると、スマートフォンを触っている生徒がいます。生徒玄関を出た瞬間にスマートフォンを眺めながら歩く姿も見かけます。

また、Classi を見ている、家庭での学習時間が伸びません。宿題を終えた後こそが大切で、わからないところをやり直したり、発展問題に挑戦したりするはずではないのでしょうか。ちょっと自分に甘すぎませんか？

もう一度、皆さんに確認します。生徒心得などの見直しの目的は、自分で考えて、先を見通した行動ができる生徒を育てることにあります。先生方は、その目的を理解して、学校生活の様々な活動を生徒に任せるよう取り組まれています。皆さんも甘い考えを捨てて、先生方の期待に応えてくれませんか。

確かに、人間というものは弱い存在で、どうしても安易で楽な方向に流れてしまいます。大人の中にもルールを守れない人がいるのは確かです。しかし、みなさんは成長途上です。自分で考え、自分で決断し、自分で行動できる大人になることを目指してください。先生方が見守っている今こそ、自分の心をコントロールできるようになる時期なのです。明日ではなく「今」なのです。

現在の状況が改善されないのであれば、生徒心得を改正して規制を厳しくしようとか、生徒の限界ぎりぎりの量の宿題を出そうとかいう意見が主流になってきます。皆さんは、そういう学校を望んでいるのですか？

私は、そんな学校は嫌です。なぜなら、校則や多量の宿題でがんじがらめになった学校からは「誰かの指示を待つだけの、考えることを止めた人間」しか育たないからです。考えることを止めた人間が増えると、ファシズムやレイシズムがはびこり争いや悲劇が増します。平和で豊かな地球のためにも、考えることを止めてはならないのです。

「自学・創造」を校訓とする本校は、自分の意志で学び、新しい価値や世の中を創造する人材を育成することが求められています。本校の新しい取り組みの意味を、生徒自身がよく理解して、自分の成長につなげてください。繰り返します、自分の甘さを捨てましょう！

共通テスト100日前集会

10月7日（金）に、3年生の共通テスト100日前集会および進路講演会を実施いたしました。7月の講演会に引き続き、講師としてベネッセコーポレーション顧問の田川祐治先生をお招きし、二次試験終了までの残り5か月間をどのように過ごすべきかについて、熱意ある数々のアドバイスを頂きました。講演を聴いた生徒の感想を一部ご紹介します。

夏から勉強してきたが、思うように点数が伸びておらず、不安でいっぱいだった。しかし、田川先生の話聴いて、まだまだ伸びる可能性があり、むしろこれから伸びていくんだと信じて勉強するしかないと思った。

クラス全体で最後まで諦めないという気持ちや雰囲気があれば、悪い結果にはきっとならないだろうし、今日の自分より少しレベルアップした明日の自分になれば勝負できると思うので、今回のテーマでもあった“執念”を燃やして意地を出して頑張りたい。

「安心するより、追い上げる方が強い」ということを信じて、最後まで粘って気持ちを高く持とうと思います。また、“絶対にこの学校に行きたい”という気持ちが揺らぐことが無いよう、努力していこうと思いました。



人生の達人セミナー

10月13日（木）、長崎市民会館で行われた人生の達人セミナーでは、住友林業株式会社の理事で本校7回生の加藤剛氏をお招きし、「熱帯林で学び、地球環境問題対策を考える」というテーマで講演していただきました。

二酸化炭素の排出を抑えるために熱帯雨林を買い取り、老木を切り若木を植える活動をされており、今後の地球環境のために何ができるのか、考えを深める貴重な機会となりました。



芸術鑑賞会

10月20日（木）、3年ぶりに芸術鑑賞会が行われました。今回は日本でもトップレベルのオーケストラであるNHK交響楽団の金管楽器セクション5名の皆さんをお呼びすることができました。まさにクラシック音楽界のプロ中のプロの皆さんによる素晴らしい音楽で、美しくも迫力のある生の金管サウンドをたっぷり堪能し、楽しむことができました。ステージは2部構成で、特に第2部は皆が知っている作品が取り上げられていたこともあり、演奏を聴いた生徒や職員から、親しみをもって聴くことが出来たとの感想が多く聞かれました。



1・2年生 大学の先生による特別講義

10月24日（月）、1・2年生を対象に、長崎大学をはじめとする計6大学から17名（オンラインを含む）の講師をお招きして、特別講義を実施しました。生徒たちは専門性の高い講義を受講することにより、学業に対する意欲や関心を高め、大学での研究に対する興味を深めることができました。これを契機として自らの進路実現に向け、より一層努力を重ねてほしいと思います。



2年普通科 課題研究中間発表

10月25日（火）、2年生普通科がこれまで総合的な探究の時間で取り組んできた課題研究の中間発表を行いました。生徒たちは、お互いの発表について質問したり、意見を述べたりしたことで、さらにグループの探究活動を充実させていくヒントを得ることができたようです。また、長与町役場の職員様にも参観していただき、貴重なご意見をいただくことができました。



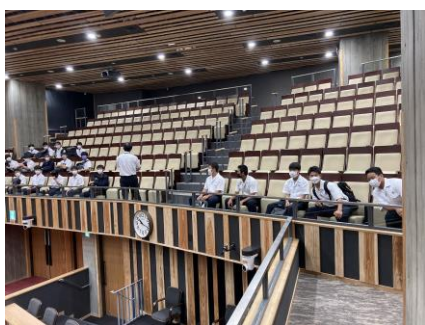
11月の主な行事予定

- 2日（水） 県高校総体駅伝競技、開校記念日
- 5日（土） 1・2年生校外実力テスト、3年生オープン模試
- 6日（日） 2年生校外実力テスト
- 10日（木） 生徒総会
- 12日（土）～13日（日） 3年生校外マーク模試
- 17日（木） 試験時間割発表、1年生主権者教育
- 18日（金） 1・2年生理数科:理数科講義、2年生理数科:課題研究中間発表、プレゼンテーション講習会
- 19日（土） 3年生オープン模試
- 24日（木）～29日（火） 1・2年生2学期期末試験

1 学年より

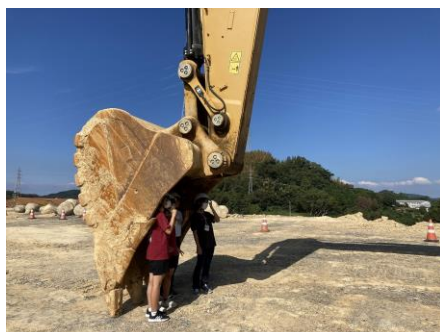
◎長崎北陽台文化の日（10月13日（木））

1 学年は、午前には5組が長崎県庁を、他の組が長崎歴史文化博物館を訪れました。その後、長崎市内を散策し、午後から人生の達人セミナーを受講しました。天気にも恵まれ、充実した一日となったようです。



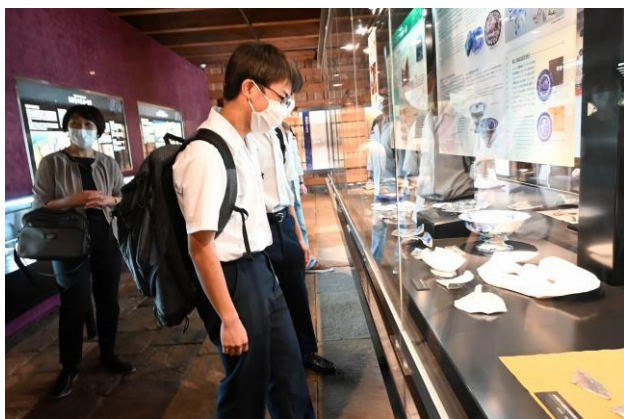
◎女子のための建設業体験学習会（10月1日（土））

長崎振興局建設部が、建設業における女性活躍推進や担い手の確保の取り組みの一環として実施されているもので、本校から1年生8名が参加しました。長与町の高田南宅地整備事業と時津町の西彼杵道路の現場を訪れました。また、建設業に従事されている女性の先輩のお話や、交流会も実施され、大変貴重な機会となりました。



2 学年より

10月13日(木)の「長崎北陽台文化の日」では、2年生は午前中に出島を訪問し、かつての長崎について多くのことを学びました。特に当時の貿易について、バタヴィア(現ジャカルタ)がアジアとヨーロッパをつなぐ中心的な役割を果たしていたことなど、学んだ知識を担任の先生に報告している様子が印象的でした。



3 学年より

10月13日(木)の「長崎北陽台文化の日」では、3年生は午前中にグラバー園を訪れました。松ヶ枝国際ターミナル前広場に集合後、お土産店の方々に挨拶しながら石畳を歩くこと約10分。入園後は自由行動となり、パンフレットを見ながらお目当ての洋館を探したり、ハートの石を見つけたり、展望台からの景色を眺めたりなど楽しそうに散策していました。初めてグラバー園を訪れた生徒も多く、長崎が誇る観光地を堪能できたようです。グラバー園を出た後は、ちゃんぽんや佐世保バーガー、焼き肉(!)等、各々お目当ての昼食をとり、満足気に市民会館に集合してきました。天候にも恵まれ、42回生にとっては、高校最後の思い出深い行事であるとともに、次の日からの英気を養う貴重な1日になりました。



各種大会の結果

●令和4年度長崎県高等学校新人体育大会登山競技

男子 優勝（16年連続32回目）

女子 優勝（7年連続28回目）

●令和4年度長崎県高等学校新人体育大会テニス競技

女子

団体優勝（2年連続2回目）（九州大会出場）

個人 シングルス 準優勝 富永 董（2年4組）

第3位 児島 未純（2年6組）

第5位 福田 紗月（1年2組）

ダブルス 優勝 児島 未純（2年6組）&福田 紗月（1年2組）ペア

男子

団体第3位（代表決定戦により長崎県第2代表として、九州大会の出場権獲得）

個人 シングルス 第7位 橋爪 大河（2年3組）

ダブルス ベスト8 橋爪 大河（2年3組）&小田 晃生（2年7組）ペア

ベスト8 友廣 拓海（2年5組）&帯山 侑己（2年6組）ペア

●令和4年度長崎県高等学校新人体育大会卓球競技 長崎地区予選会

男子

団体第3位

個人 シングルス ベスト8 太田 跳馬（2年5組）

個人 ダブルス 第3位 太田 跳馬（2年5組）&山田 遼人（2年1組）ペア

ベスト8 原 輝旺人（1年4組）&松井 侑太（1年6組）ペア

女子

団体第3位

個人 シングルス ベスト8 白井 まな（2年3組）

個人 ダブルス 第3位 白井 まな（2年3組）&今村 紗綾（1年4組）ペア

●令和4年度第44回長崎地区高等学校新人体育大会ハンドボール競技

第3位

●令和4年度長崎地区新人体育大会剣道競技

男子

団体ベスト8

女子

団体ベスト8

●令和4年度長崎県高等学校長崎地区新人体育大会バドミントン競技
男子 団体初戦敗退

女子 団体ベスト8

●令和4年度第101回全国高等学校サッカー選手権大会 長崎県大会
2回戦敗退

●令和4年度第75回全国高等学校バスケットボール選手権大会長崎県予選会
男子 2回戦敗退
女子 2回戦敗退

●令和4年度長崎地区新人体育大会バレーボール競技
男子 決勝トーナメント2回戦敗退
女子 決勝トーナメント2回戦敗退

●令和4年度長崎県高等学校新人体育大会第63回弓道競技大会
男子 団体11位
女子 団体12位

●令和4年度長崎県高等学校総合文化祭放送部門第44回九州高校放送コンテスト県南地区大会
○アナウンス部門

優秀賞 石原 采佳 (2年1組)

優秀賞 小川 結生 (2年2組)

優秀賞 川添 結愛 (2年3組)

○朗読部門

優秀賞 小川みなみ (2年2組)

優秀賞 高山 隼 (2年4組)

優秀賞 常岡 千莉 (1年4組)

優秀賞 原口 光 (1年4組)

●令和4年度長崎県高等学校総合文化祭美術部門
優良賞 濱口 煌迦 (2年7組)

●第66回日本学生科学賞長崎県審査

【2種のヒドロ虫の選択的着生に関する研究】

最優秀賞 宮崎 諒太 (3年7組)

最優秀賞 岩永 蒼士 (3年7組)

【フトヘナタリの「表現型可塑性」に関する研究】

最優秀賞 大森 春音 (2年7組)

最優秀賞 浦川 大輝 (2年7組)

●令和4年度長崎県高等学校総合文化祭 第28回科学研究発表大会

○展示発表部門

【フトヘナタリの「表現型可塑性」に関する研究】

最優秀賞 大森 春音（2年7組）

最優秀賞 浦川 大輝（2年7組）

【フトヘナタリの「木登り行動」に関する研究】

優秀賞 平山 仁和（1年7組）

優秀賞 本田 蒼依（1年7組）

優秀賞 平松 拓実（1年7組）

【銅イオンを用いた等電位面の可視化】

優秀賞 佐藤 陽菜（1年7組）

優秀賞 大楠 英加（1年7組）

優秀賞 岩瀬 敦哉（1年7組）

優秀賞 生田 凌雅（1年7組）

優秀賞 下邊 拓実（1年7組）

○口頭発表部門

【電流の屈折】

最優秀賞 岩瀬 敦哉（1年7組）

最優秀賞 生田 凌雅（1年7組）

最優秀賞 下邊 拓実（1年7組）

最優秀賞 佐藤 陽菜（1年7組）

最優秀賞 大楠 英加（1年7組）

●第13回坊ちゃん科学賞研究論文コンテスト

【金属棒の振動に関する研究】

優良入賞 山田 小道（3年7組）

優良入賞 山口 将哉（3年4組）